

観光技術検討会の最近の動き

23年11月16日 第7回観光部会

1. 旅行・観光部門 公開セッションでの報告

第41回 CEFACT フォーラムにて、EPs TA v2 の活動経過報告を行った。

➤ 目的

- (1) UNCEFACT の新たに構築された技術仕様に基づいてアーティファクトを API 形式に変換し、スマートフォンでより軽量かつ簡単にエクスペリエンス プログラム (EP) を取引できるようにする。
- (2) EP を取引するタイミングと同時に、SDGs に基づいて関連サプライヤーが自己評価した持続可能性情報を顧客に転送して、購入しようとしている EP の持続可能性目標のレベルを理解できるようにする。

今後、(1)、(2)について引き続き検討し、指定された期限までに成果物を完成させることを報告した。

➤ Sustainability Claims について

本日の部会で、鈴木理事から新たな資料の説明が行われる。

➤ API 関連の技術について

本日の部会で、板垣リードから UN/CEFACT の Open API Naming and Design Rules の翻訳版の説明が行われる。

2. API Naming and Design Rules の資料収集

UN/CEFACT のホームページで、検索して資料収集を行った。

(1) JSON Schema Naming and Design Rules

表題：Item 5 (c): Standards for noting - API Technical Specification - JSON schema naming and design rules

ダウンロードファイルには、LINK >> To be replaced with CORRECT document (正規の文書に取り替える予定) と表記されてダウンロードできなかった。

(2) Open API Naming and Design Rules

表題：Item 5 (c): Standards for noting - API Technical Specification - Open API naming and design rules

ダウンロードファイル：API-TECH-SPEC_OpenAPI_NDR_version1p0.pdf を取得した。

3. SIPS 第3回国際連携タスクフォース

11月15日にオンラインで開催され、CEFACT フォーラム・総会、ISO TC154 総会等の内

容が報告された。

(1) 第 29 回国連 CEFACT 総会報告

事務局菅又氏より、11月9日-10日にジュネーブで開催された第29回国連 CEFACT 総会につき報告が行われた。

1) 本総会では、副議長（6名）及び地域ラポータ（3名）の改選がおこなわれた。

副議長：

Mr. Steve Chapell（オーストラリア） 新規

MR. Aliakbar Heydarov（アゼルバイジャン） 新規

Ms. Nancy Norris（カナダ） 新規

Ms. Haname Becha（フランス） 継続

Ms. Liliana Fratini Passi（イタリア） 継続

Mr. Nurbek Maksutov（キリギスタン） 新規

地域ラポータ：

Mr. Hisanao Sugamata（アジア太平洋） 継続

Ms. Nogaye Toure Diagne（アフリカ） 新規

Mr. Eduardo Leite（ラテンアメリカ） 新規

2) 次回総会予定

第 42 回国連 CEFACT フォーラム：2024 年 4 月 29 日 - 5 月 1 日

第 30 回国連 CEFACT 総会：2024 年 5 月 2 日 - 5 月 3 日

（文責 観光技術検討会リード 板垣和芳）